

令和3年度の取組

徳

「おもいあう」子を育てるために

【重点目標】 互いを思い合い大切にしようとする子の育成

「優しく温かな関りと生活指導上の諸問題の解消」

- 【成果目標】
- 1 毎月のアンケートで、2カ月以上続けて「友達から嫌なことをされる」と答える児童の割合を10%未満にする。
 - 2 毎月のアンケートで友達に優しく声をかけたり助けたりしていると答える児童の割合を70%以上にする。

【目標達成のための手立て】

- 1 ①アンケートをもとに、児童との面談を行い、困り感に寄り添って解決の方策を立てる。また、いじめを未然に防げるように職員間で情報共有を行う。
②自分がされて嫌なことはしない、言わない風土づくりに努める。
- 2 ①学校職員が優しく接したり、温かく励ましたりするモデルとなり、安心できる居場所づくりを行う。
②良いところを認め合ったり称賛したりする場を意識的に設定する。またそうした児童の姿を取り上げ、認める。

「まなびあう」子を育てるために

【重点目標】 確かな学力の育成 「基本的な学習内容の定着と学び合い」

- 【成果目標】
- 1 国語、算数のワークテストで期待得点以上の児童を75%以上にする。
 - 2 家庭学習を10分×学年（1年生は20分）以上行う児童を85%以上にする。

【目標達成のための手立て】

- 1 ①指導と評価を一体化させることを意識して授業改善を行う。
②個々のつまずきを把握し、単元途中から細かな評価を行って個別指導を適切に行う。
③構造的な板書とノート指導。
④ICTを活用した学び合う学習活動の工夫。
⑤反復学習、アシストシートやWebサポート問題・発展問題の活用。
- 2 ①家庭学習プランニングタイムの設定。自己マネジメント力の向上。
②自主学習の推奨。見本の紹介。
③学期1回の家庭学習強調週間。

知

「きたえあう」子を育てるために

【重点目標】 めあてをもって粘り強くがんばる子の育成

「楽しい運動経験、自分で目標を立て継続的に取り組む運動習慣の確立」

- 【成果目標】
- 1 体育の時間や休み時間に、めあてを立て意欲的に運動に取り組む児童を85%以上にする。
 - 2 メディアを利用する時間について自分のめあてを守る児童、学年の就寝時刻を守る児童を80%以上にする。

【目標達成のための手立て】

- 1 ①体育の時間に、「体づくりハンドブック」をもとにした運動を4つ以上行う。
②「体づくりハンドブック」を有効活用するための職員研修を行う。
- 2 ①学期に1回、メディア利用時間のめあてを立て振り返る機会を設ける。
②メディアコントロールや就寝時刻を含めた生活習慣に関する保健指導を行う。

体